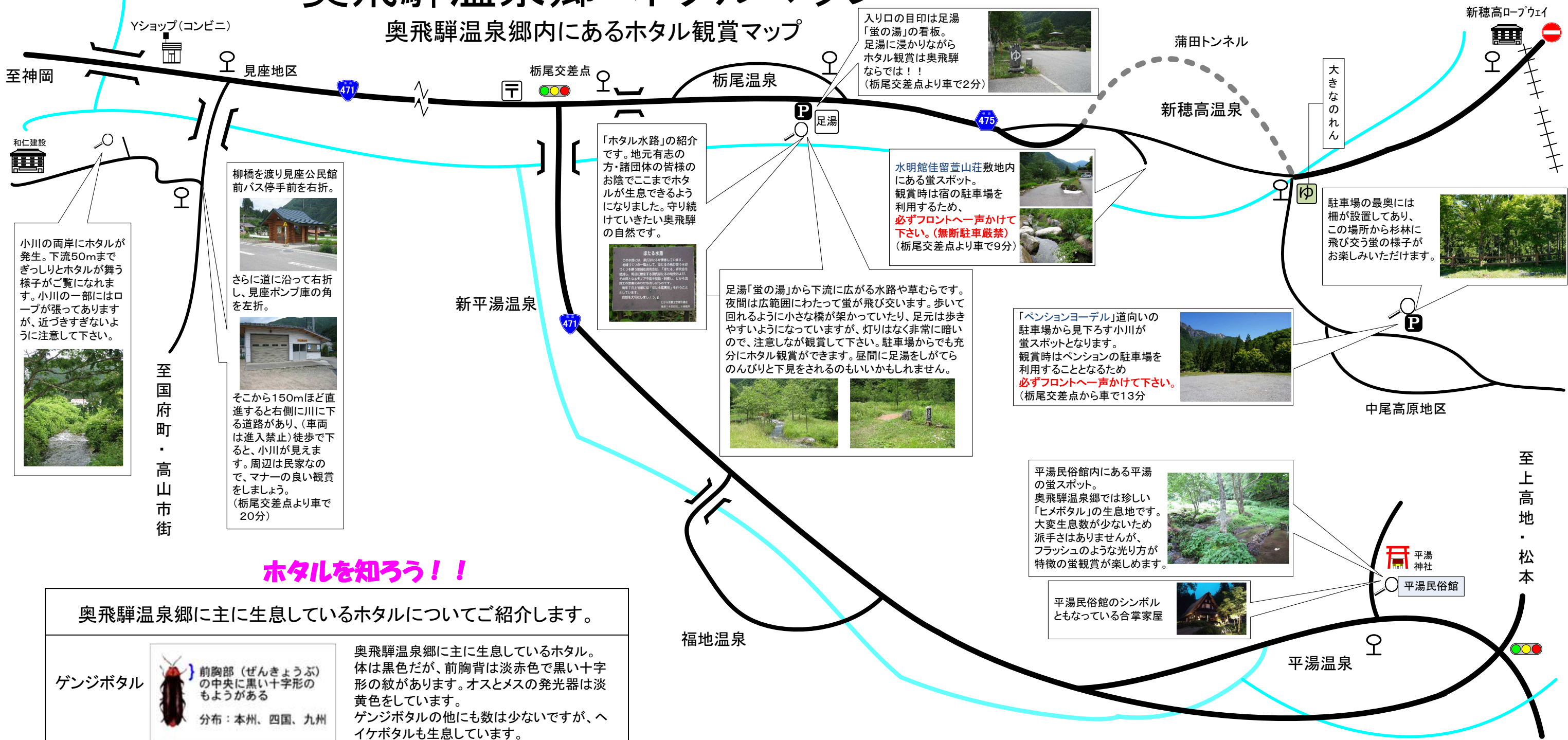


# 奥飛騨温泉郷 ホタルマップ

🔍: ホタル発生スポット

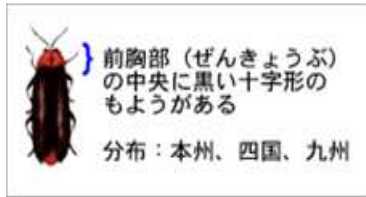
## 奥飛騨温泉郷内にあるホタル観賞マップ



### ホタルを知ろう！！

奥飛騨温泉郷に主に生息しているホタルについてご紹介します。

ゲンジボタル



奥飛騨温泉郷に主に生息しているホタル。体は黒色だが、前胸部は淡赤色で黒い十字形の紋があります。オスとメスの発光器は淡黄色をしています。ゲンジボタルの他にも数は少ないですが、ヘイケボタルも生息しています。

#### ●ホタルのオスとメスの見分け方

オスの体長よりメスの体長の方が大型です。腹にある節のうち、オスは2つの節が光るのに、メスは1つの節しか光りません。光る節は、うす黄色なので、腹をみるとオスカメスカ分かります。

#### ●ホタルの飛び方・光り方

集団的に発生し、ふわりふわりとゆるやかな曲線を描いて飛びます。強く光り、光りを明滅させながら飛んでいるのが、ほとんどオスで、メスは草や木の葉の上にじっと止まって、弱く光っています。

#### ●なぜ、光るのでしょうか？

日中、水辺近くの木の葉の裏で休んでいたオスとメスが夜にコミュニケーションをとる為です。オスは強い光を放ちながらメスに自分の存在を知らせます。メスは草の陰や木の葉に止まっていて、オスに愛のシグナルを送ります。

(資料提供: 神通川水系砂防事務所・<http://www.hrr.mlit.go.jp/jintsu/>)

#### ホタル観賞の前に・・・ 気象状況をチェックしましょう！！

- ①雨が上がって蒸し暑い日
- ②湿度の高い日
- ③風の無い日  
(気温や湿度の低い日・雨の日・風の強い日は飛ぶホタルの数が減ります)

観賞時間: 19時30分頃～21時頃。  
(ピークは20時～20時30分頃)

観賞時期: 6月下旬～7月下旬  
(発生量は場所や年によって変わります)

#### ホタル観賞の注意とお願い

- ①地域の方に迷惑をかけないようにして下さい。駐車場の無い場所では、車の置き場所に気を付け、駐車しても良い場所か自ら判断し、停車中はエンジンを切して下さい。
- ②道路沿いでは、走行中の車に充分注意をはらして下さい。
- ③足元が暗く夜間の歩行は危険が伴う場所もあります。なるべく安全な場所で観賞して下さい。
- ④ホタル観賞の際は禁煙して下さい。また、タバコのポイ捨てはしないで下さい。ゴミは持ち帰りましょう。
- ⑤懐中電灯は足元だけを照らすようにして下さい。ホタルは人工の灯りを嫌いますので、ホタルに向けて照らさないようにして下さい。同じように車のライトやカメラ等のフラッシュは厳禁！！その場から逃げます。
- ⑥来年もホタルを見るために、ホタルを捕獲して持ち帰らないようにして下さい。

\* マナーの良いホタル観賞をお願い致します。